

看護の質向上促進研修 半日コース

参加費
無料

令和3年度

【目的】看護の質向上促進研修は、県内の中小規模病院、福祉施設、診療所などで勤務する看護職の皆様が研修を通してご自身のスキルアップを図り、看護の質の向上につなげる事を目的としています。半日コースには、スキンケアの講義を加え、希望施設にはOJT研修を行います。地域連携を加味した実践的な研修内容の取り組みを目指します。

【対象】静岡県内の病院・診療所・訪問看護ステーション・福祉施設に勤務する看護職及び介護職の方

【募集期間】令和3年5月中旬から開始予定（※定員になり次第終了します）

【研修形態】ハイブリッド（オンラインと集合研修を併せた）研修を予定しています。

【募集人数】各会場80名（伊豆会場のみ40名）【受付時間】講義開始の30分前(5分前よりリエンションを実施)

	西 部	中 部		東 部		伊 豆
日 時	7月24日(土) 13:30~16:40	8月14日(土) 13:30~16:40	11月4日(木) 13:30~16:40	8月5日(木) 13:30~16:40	9月18日(土) 13:30~16:40	10月21日(木) 13:30~16:40
会 場	アクトシティ浜松 62研修交流室	静岡県看護協会（第1研修室）		三島商工会議所	B/D/C会議室	調整中
研修 科目	感染予防対策	スキンケア + OJT研修対象	感染予防対策	スキンケア + OJT研修対象	感染予防対策	感染予防対策
講 師	国立病院機構 天竜病院 感染管理 認定看護師 高木 利哉氏	藤枝市立 総合病院 皮膚排泄ケア 認定看護師 森永 美乃氏	静岡済生会 総合病院 感染管理 認定看護師 杉村 きよ美氏	伊東市民病院 皮膚排泄ケア 認定看護師 佐藤 留美氏	沼津市立病院 感染管理 認定看護師 白井 保子氏	NTT 東日本 伊豆病院 感染管理 認定看護師 黒田 則幸氏

【研修内容】

講義名	講義内容
感染予防対策	<ul style="list-style-type: none"> * 標準予防策と感染経路別予防策、新型コロナ感染対策を含む（手指衛生、PPE使用方法を含む） * 新型コロナ感染対策、器材の管理、カテーテル由来の感染対策、 * 保健所への感染症の届出と他医療機関との連携 * 演習 吐物処理、疥癬への対処方法について・意見交換
スキンケア <small>集合研修のみの 受講も可能です。</small>	<ul style="list-style-type: none"> * 皮膚の生理機能について学ぶ * 高齢者の皮膚状態を知る * 高齢者に多いスキントラブル（失禁関連皮膚炎・スキンケア・褥瘡など）の原因を考え 予防対策を実践する
OJT研修 <small>地域でグループを作 り活動します (一部オンライン会 議を含む)</small>	<ul style="list-style-type: none"> * 自身の働くフィールドで、皮膚障害の問題点を考える * 講師の皮膚排泄ケア認定看護師が、直接施設に訪問して現状を共通認識する * 問題点の実現できる解決方法を参加者で考えていく * 計画を基に、自施設で取り組む * 取り組んだ内容について参加者で評価する

*お申し込み方法については別紙（研修の申し込み方法）をご参照ください

問合せ先 公益社団法人 静岡県看護協会事業部 TEL 054-202-1770/FAX 054-202-1751

担当： 河合・牧野・倉地

看護の質向上促進研修

OJT 研修について

【目的】 集合研修で学んだことを基に自施設の問題を明らかにし、講師・地域の看護職と共に問題解決に向けて実現可能な計画を立案し継続的に実践していく。

【対象】 OJT 対象研修に出席の上、下記のスケジュールで参加可能な方で、介護施設等に勤務する看護職。

事前に看護管理者等の承諾が必要。

【応募方法】 Web での申込、及び添付の OJT 専用申込用紙での FAX 申し込み。

【募集人数】 中部地区・東部地区で各 1 グループの予定。応募が多数の場合はこちらで選考させていただきます。ご了承ください。

【研修スケジュール】

OFF-JT 研修	8 月 5 日又は 8 月 14 日研修を受講(事前に申し込みフォームに記載の上提出)
第 1 回 オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・講師を交えたグループで会議を行なう。 ・各施設の問題点や改善点を表出する。 ・内容に基づき訪問先を決定する。 ・第 2 回の日程を決める。
第 2 回	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に対象施設を訪問する。可能な限りグループ参加メンバーは同行 ・施設の問題点を確認し現状に即した内容で解決策を考慮する。 ・内容をまとめ各メンバーに配信する。 ・第 3 回の日程を決める。
第 3 回 オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・第 2 回から 2 週間程度経過した時点で状況を把握する。 ・解決策の問題などがあればこの時点で修正。 ・第 4 回の日程を決める
第 4 回	<ul style="list-style-type: none"> ・対象施設を訪問し、問題点の解決につながっているかを確認する。 ・第 5 回の日程を決める。
第 5 回 オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・最終 まとめの会議。 ・問題解決に向けての計画の整理。 ・各施設の実情に合った内容で持続可能な実践についてまとめる。